

2024年度 シラバス(授業内容)

昼間部 2年 テーマパーク科 テーマパークコース

1.シラバスとは

シラバスは、授業の内容を予め受講者に知らせるもので、到達目標・使用教材・単位数等が記載されています。当校の教育理念は「ホスピタリティマインド豊かな社会人の育成」です。ホスピタリティとはお客様をおもてなしすること、心配り・気配り・思いやりを意味します。相手の立場に立って考え、行動できる人間を育成することを念頭にカリキュラム編成をしています。同時に卒業後、即戦力として活躍できるよう専門分野においても基礎・応用からの実践教育を取り入れたカリキュラムとなっています。

2.科目編成(カリキュラム)の概要

科目編成は、共通科目と専門科目です。

全科目が必修科目となり、卒業にはすべての単位取得が必要です。

- (1) 共通科目: 人間力を高めること、職業人として必要なビジネス教養を身に付ける科目構成です。
- (2) 専門科目: 各科各コースの専門分野に即した科目構成です。



学校法人 中村学園

国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校

2024 年度昼間部 2 年 テーマパーク科 テーマパークコース

進級・卒業基準単位

		1年		2年		卒業 基準単位
		前期	後期	前期	後期	
必修	共通科目	7	8	6	6	27
	専門科目	17	21	19	21	78
合計		24	29	25	27	105

各期全単位を取得すること。

履修科目・単位一覧

実務経験のある教員による科目

	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期				
	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	
共通科目	ホスピタリティ I	演	1	15	ホスピタリティ II	演	1	15	卒業研究 I	講	2	30	卒業研究 II	講	2	30	
	キャリアデザイン I	演	2	30	キャリアデザイン II	演	5	75	キャリアデザイン III	講	1	15					
	ビジネスコミュニケーション I	講・演	1	15					ビジネスコミュニケーション II	講	1	15	ビジネスコミュニケーション III	講	1	15	
	就職筆記対策 I	講	1	15	就職筆記対策 II	講	1	15	脳力開発 I	演	1	15	脳力開発 II	演	1	15	
	Let's Speak English I	演	1	15	Let's Speak English II	演	1	15	Let's Speak English III	演	1	15	Let's Speak English IV	演	1	15	
	パソコン	演	1	15										国際交流	演	1	15
	小計		7	105	小計		8	120	小計		6	90	小計		6	90	
必修科目	身だしなみ講座	講・演	1	15	Theme Park English I	演	1	15	Theme Park English II	演	1	15	Theme Park English III	演	1	15	
	テーマパーク接客英語 I	演	2	30	テーマパーク接客英語 II	演	1	15	テーマパーク接客英語 III	演	1	15	テーマパーク接客英語 IV	演	1	15	
	テーマパーク接客手話 I	演	2	30	テーマパーク接客手話 II	演	2	30	テーマパーク接客手話 III	演	2	30	テーマパーク接客手話 IV	演	2	30	
	基礎ダンス演習	演	1	30	ダンス演習 I	演	1	30	ダンス演習 II	演	1	30	ダンス演習 III	演	1	30	
	パークオペレーション I	講・演	2	30	パークオペレーション II	講・演	2	30	パークオペレーション III	講・演	2	30	パークオペレーション IV	講・演	2	30	
	観光業界ガイド	講	1	15	PC スキル講座	講・演	1	15	イベント演出 I	演	2	30	イベント演出 II	演	2	30	
	エンターテイメント入門	演	1	15					エンターテイメントメイク I	講	2	30	エンターテイメントメイク II	講	2	30	
	サービス接客検定対策	講	1	15	電話応対ベーシック I	演	1	15	電話応対ベーシック II	演	1	15					
	テーマパーク研究 I	演	1	15	テーマパーク研究 II	演	1	15	テーマパーク研究 III	演	1	15	テーマパーク研究 IV	演	1	15	
	カラーコーディネート I	演	1	15	カラーコーディネート II	演	1	15	イベントプロモーション I	演	3	45	イベントプロモーション II	演	3	45	
	ゲストサービス I	演	2	30	ゲストサービス II	演	2	30	中国語	講	2	30	海外観光事情	演	2	30	
	SNSマーケティング I	講	1	15	SNSマーケティング II	講	1	15	SNSマーケティング III	講	1	15	SNSマーケティング IV	講	1	15	
	バルーンアート I	演	1	30	バルーンアート II	演	1	30					社会人準備講座	演	1	15	
					フードオペレーション I	演	2	30					フードオペレーション II	演	2	30	
	企業実習				実	4	120										
小計		17	285	小計		21	405	小計		19	300	小計		21	330		
1年前期 計		24	390	1年後期 計		29	525	2年前期 計		25	390	2年後期 計		27	420		
計		1年 計			53		915	2年 計			52		810	105		1725	
2年間 合計																	

	1年前期		1年後期		2年前期		2年後期	
	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
行事	スタートアップセミナー		就職ガイダンス		スポーツ大会			
	スポーツ大会		中村学園祭					

共通科目

シラバス(授業計画)

科目名	卒業研究Ⅰ・Ⅱ			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数	前期：30時間 後期：30時間
担当	各ゼミ講師				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無				
授業概要	この科目は、自身の興味ある分野を広く調査研究し深く考察することを目的とする。観光関連の中から自らがテーマを決め、主体的に調査・研究を行い、考察を入れてレポートを作成する。今まで学校で学び得た知識や経験、図書館やパソコン、見識者、実地踏査などの手段により情報を集め研究する。講師からの助言・指導を受けながら卒業までにレポートをまとめる。また、研究成果の報告としてプレゼンテーションを行う。また、ゼミ内で優秀な作品を選出し、全体でのプレゼンを行う。なお、卒業研究レポートの中で秀逸なレポートについては、卒業時に「卒業研究レポート優秀賞」として表彰する。				
到達目標	①自身の調査した内容をレポートにまとめ提出する。 ②プレゼンテーションの作成及び発表を行う。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:				
教科書教材	なし(適宜必要なプリントをゼミ担当者より配布)				
授業計画	<p>【進め方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業研究とは ・テーマの決め方 ・レポート作成における調査研究方法 <p>【調査研究】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査計画の作成 ・調査研究の進捗に合わせた個別指導 ・実施内容の確認 <p>【レポートのまとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レポート構成(序論、章、まとめ) ・レポート内容(目的、方法、結果、考察) ・文献資料を参考し作成する <p>【発表】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイントの作成 ・サマリーの作成 ・台本の作成 ・プレゼンテーション練習と本番での発表 				
成績評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・平常点は授業取組姿勢、研究意欲等を考慮する。 ・以下の提出物は全て提出すること。 <p>【提出物】前期:序論 後期:レポート・発表用資料</p>				
成績評価基準	<p>A: 出席率 90%以上、平常点 優</p> <p>B: 出席率 80%以上、平常点 良</p> <p>C: 出席率 60%以上、平常点 可</p> <p>D: 出席率 60%未満、平常点 不可</p>				

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	キャリアデザインⅢ	科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース	授業形式	講義
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位
担当	就職担当		
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無		
授業概要	<p>1年次とは変わり、就活情報の共有を主とした授業となります。</p> <p>就活は各自の目指す業界、企業により開始時期や進行状況が異なりますので、個々の進行に応じ個別にバックアップし内定に向けサポート致します。また、内定者については自身も含めた就活情報の整理や入社に向けたビジネスマナーの習得をフォローしていきます。</p> <p>後期には内定者を対象に就職交流プラザもあります。後輩への指導や自分達の学校、学科を誇りと出来るように積極的に自分の出来る事を考え、行動する時間としましょう。</p>		
到達目標	<p>1、内定及び進路決定を得ること。</p> <p>2、社会人としての最低知識を有し、実行できること。</p> <p>3、自身の就職活動をまとめ、後輩指導に役立たせられること。</p>		
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:		
教科書 教材	MY CAREER NOTEⅢ(ベネッセ iキャリア) 1年次購入済み		
授業計画	<p>【就職活動実践】</p> <p>就活サイトを利用した就活、企業研究、求人確認、業界・企業動向研究、自己PR・志望動機作成、履歴書・ES作成、面接演習、GPワーク演習、小論文演習、SPI対策と模擬試験演習、企業講演</p> <p>【内定後】</p> <p>お礼状作成、内定報告書類作成、就活資料の整理</p> <p>【ビジネスコミュニケーション】</p> <p>ビジネスメール作成、受付と接客対応、名刺交換、ビジネスルールの理解、ビジネスセールストーク術、時事問題、グループワーク演習</p>		
成績評価 方法	期末試験の得点ならびに出席率がメインとなります。平常点は就職活動(進路活動)の取り組む姿勢、授業態度、提出物などが評価基準です。		
成績評価 基準	<p>A: 評価試験 85 点以上 かつ 出席率 90%以上、平常点優</p> <p>B: 評価試験 65 点以上 かつ 出席率 80%以上、平常点良</p> <p>C: 評価試験 40 点以上 かつ 出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 評価試験 40 点未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>		

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	ビジネスコミュニケーションⅡ・Ⅲ			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	井部・橋本・担当講師				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無				
授業概要	目的:観光・ブライダル業界人としてふさわしいビジネスマナーや必要知識を身に付けること。 概要:1年次習得した基本のビジネスマナーを基にロールプレイを交えた発展的な内容を学ぶ。 また、一般常識や必要知識を学習する。				
到達目標	卒業後、新社会人として必要なビジネスマナーに関する知識を得ること。また、体現できること。				
検定資格	なし・必修・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：秘書技能検定・ビジネス能力検定ジョブパス				
教科書 教材	秘書検定合格教本2・3級 新星出版社 (1年次購入済み)				
授業計画	<p>【接遇】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アポイントから訪問・来訪マナー、名刺交換 ・電話応対 ・上座、下座 <p>【一般常識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス文書(基本文書体裁とルール、宛名書き) ・ビジネスメール ・ビジネス用語 <p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年金、税、保険 ・組織(役職)と部門 ・慶弔 ・その他社会人として必要な知識 <p>ロールプレイ等を交えた実践的内容となると良い。</p>				
成績評価 方法	評価試験には期末試験の他、演習試験や小テストを含みます。				
成績評価 基準	A: 評価試験 80 点以上、出席率 85%以上、平常点優 B: 評価試験 70 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 評価試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	脳力開発Ⅰ・Ⅱ			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	住友 大我				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	トレーナー業、近年はトレーナー育成業を中心に約20年の実務経験があります。			
授業概要	心身ともに健康な状態で社会人として長く活躍できるよう、メンタルトレーニングを中心に脳の働き(脳力)を高める方法を学びます。				
到達目標	緊張からリラックス・集中への反射を形成する、ストレス耐性を高める、モチベーションを高める、発想力を高める、ポジティブシンキングを身に付けるなどの内容を、脳の働き(脳力)にもとづいて理解する。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称：メンタルウェルネストレーニング基礎課程				
教科書 教材	授業用教材セット				
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ メンタルトレーニング 思い方の練習(期待感と満足感を高める) 段階的リラクゼーション法(緊張からリラックスへの反射形成) 自律訓練法(リラックスした集中への反射形成) ・ ビジントレーニング 情報処理能力の向上(脳活ドリル、他) イメージ力、思考力の向上 ・ 脳力を発揮するための生活習慣 睡眠に関連する内容(疲労回復、記憶力、発想力など) 運動、食事に関連する内容、他 ・ その他 自己分析(エゴグラム) メンタルヘルスに関連する内容(ストレスマネジメント、他) 能力発揮に関連する内容(目標設定、モチベーション、他) 				
成績評価 方法	試験、出席率、平常点(提出物・授業態度など)の組み合わせで評価します。 詳細は、各期の初回授業で説明します。				
成績評価 基準	【試験】A:80点/％以上、B:70点/％以上、C:50点/％以上、D:50点/％未満 【出席率】A:100%、B:80%以上、C:60%以上、D:60%未満 【平常点】A:優、B:良、C:可、D:不可				

学生へのメッセージ

後期の授業内でメンタルトレーニングの検定試験を実施する予定です。
合格した場合は、保有資格としてプロフィールなどに記載することが出来ます。
なお、受検料は発生しません。

シラバス(授業計画)

科目名	Let's Speak English III・IV			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	語学担当講師				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無				
授業概要	Anyone can speak English with foreigners with some effort. Simple key sentences and concepts are practiced through conversation, listening, and activities. Classes are divided by level, but all classes are taught in English only, with a native English speaker.				
到達目標	Communication in simple English about everyday topics. Students will be able to communicate with people from different countries and cultures.				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:				
教科書 教材	Speak Now Level 1 Student Book (Oxford)				
授業計画	<p>【My Hometown】 Asking about & describing places, asking for & giving suggestions, asking for & giving directions.</p> <p>【Shopping】 Prices & features, bargaining, frequency</p> <p>【Food】 Quantities, needs, eating habits, describing food</p> <p>【Past & Future】 Talking & asking about past events, introducing & reacting to news, future plans</p>				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	<p>A: 評価試験(理解度)80%以上、出席率 90%以上、平常点優</p> <p>B: 評価試験(理解度)60%以上、出席率 80%以上、平常点良</p> <p>C: 評価試験(理解度)50%以上、出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 評価試験(理解度)49%以下、出席率 60%未満、平常点不可</p>				

Message to students:

Don't be shy! Do your best!
Use this great chance to practice speaking as much as possible in a small group.

テーマパークコース

専門科目

シラバス(授業計画)

科目名	Theme Park English II・III			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期 後期	単位数	前期 : 1 単位 後期 : 1 単位	時間数	前期 : 15 時間 後期 : 15 時間
担当	Robert Endo-McCabe				
	実務経験 : 有・ <input type="checkbox"/> 無				
授業概要	To further develop English skills for situations arising in a theme park setting				
到達目標	To help students gain confidence in using English with a native speaker				
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	Theme Park English (オリジナルテキスト)				
授業計画	II		III		
	* Ticket inspection and guest assistance		* Souvenirs and recommendations		
	* Introducing show times and delays		* Directions for using public transport		
	* Cancellation and delay announcement		* Explaining routes		
	* Asking for guest co-operation		* Lost and found assistance		
	* Checking reservations		* Describing items		
	* Explaining meal options				
	* Taking meal orders				
	* Asking preferences				
成績評価 方法	Test (written and oral), attendance and classroom attitude and effort.				
成績評価 基準	A: 授業理解度 80%以上、出席率 80%以上、平常点: 優 B: 授業理解度 65%以上、出席率 70%以上、平常点: 良 C: 授業理解度 50%以上、出席率 60%以上、平常点: 可 D: 授業理解度 49%以下、出席率 60%未満、平常点: 不可				

学生へのメッセージ

楽しく笑顔でたくさんロールプレイをして、実際に使える英語の取得を目指しましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	テーマパーク接客英語Ⅲ・Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期 : 1 単位 後期 : 1 単位	時間数	前期 : 15 時間 後期 : 15 時間
担当	Robert Endo-McCabe				
	実務経験 : 有・ <input type="checkbox"/> 無				
授業概要	To assist students in further building English skills for situations arising in service situations in a Theme Park setting.				
到達目標	Facilitate student further development of confidence in using English and dealing with native English speakers.				
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	Travel English at Your Fingertips. 成美堂 Original prints				
授業計画	<p>Build vocabulary and understanding of English using exercises from travel-based situations.</p> <p style="padding-left: 20px;">-Air travel, City transport, Hotel stay, Restaurant, Shopping and so on.,</p> <p>Giving instructions - How to make something.</p> <p style="padding-left: 20px;">- How to play something.</p> <p style="padding-left: 20px;">- How to do something.</p> <p style="padding-left: 20px;">- How to use something.</p> <p>Presentation</p> <p>Explaining - hobbies/ activities/attractions/ facilities/ foods/ sports</p> <p style="padding-left: 20px;">- for activity</p> <p>Giving directions</p> <p style="padding-left: 20px;">- To go to a place</p> <p style="padding-left: 20px;">- To locate things</p> <p>Presentation</p>				
成績評価 方法	テスト、出席率、授業態度を総合して評価します。				
成績評価 基準	A: 授業理解度 80%以上、出席率 80%以上、平常点: 優 B: 授業理解度 60%以上、出席率 70%以上、平常点: 良 C: 授業理解度 50%以上、出席率 60%以上、平常点: 可 D: 授業理解度 50%未満、出席率 60%未満、平常点: 不可				

学生へのメッセージ

テーマパークには様々な種類があります。どの業界でも英語を使って活躍できるよう、楽しく学んで話しましょう。そして、実際に英語で演劇をすることで、「できる」を実感していきましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	テーマパーク接客手話Ⅲ・Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期 後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数	前期：30時間 後期：30時間
担当	飯塚 佳代				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	手話通訳士			
授業概要	ユニバーサルサービスとして接客における手話を身に着ける。前期・後期3級単語学習を行う。聴覚障がいをお持ちのお客様に対して手話などでのコミュニケーションがとれるようにする。				
到達目標	2年次においては手話検定3位級レベルを目指す。				
検定資格	なし・必修・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称：手話技能検定3級				
教科書 教材	手話技能検定公式テキスト3・4級（日本能率協会マネジメントセンター）				
授業計画	<p>【日常生活に必要な基本を学習Ⅰ】 食べ物・動物・スポーツ・趣味・乗り物・形容詞・副詞・施設・地名・接客手話などを学習する。</p> <p>【日常生活に必要な基本を学習Ⅱ】 教育・科学・建築物・距離・金額・医療・性格・態度・接続詞・助詞・接客手話などを学習をする。</p> <p>【日常生活に必要な基本を学習Ⅲ】 手話で行う歌や検定対策に向けて過去問題の学習を行う。 手話で接客をする場面を想定し、ロールプレイなどを行う。 ろう者のゲストを呼び時、実際に手話を使って交流を行う。</p>				
成績評価 方法	授業内におこなう実技試験と期末試験、出席率、授業態度を総合的に評価します。				
成績評価 基準	A: 評価試験 80 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 評価試験 60 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 評価試験 40 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 40 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	ダンス演習Ⅱ・Ⅲ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期 後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：30時間 後期：30時間
担当	後藤 大				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	スポーツ施設にて体操とダンス指導実務経験あり。			
授業概要	テーマパークではキャストの接客もショーの一部。接客によるエンターテインメントの重要性、接客での動作における身のこなしなど、ダンスを通して習得する。テーマパーク、児童施設などでのレクリエーションダンスの指導法の習得。ストレッチ運動、リズム運動、ダンス基礎、表現方法の習得。				
到達目標	テーマパークでの接客実技の習得。レクリエーションダンス指導の習得、発表。ダンス基礎、実技、表現方法の習得、発表。				
検定資格	<input type="checkbox"/> ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	なし				
授業計画	<p>【テーマパークダンスの研究2】【ダンスジャンルの研究】【ダンス基礎】【振付】 さまざまなダンスジャンルの動きを研究し、どのようなシーン(場面)で応用できるかを学ぶ ウォーミングアップ～ストレッチ～リズムトレーニング～振付 テーマパークダンス研究確認テストの実施</p> <p>【舞台装置、舞台特殊効果の研究】【ダンス基礎】【振付】 舞台(ショー)で使われている装置、舞台特殊効果がどのような効果があるのかを学ぶ ウォーミングアップ～ストレッチ～リズムトレーニング～振付</p> <p>【ダンス振付】 ウォーミングアップ～ストレッチ～リズムトレーニング～振付</p> <p>【ダンスショー制作】 ウォーミングアップ～ストレッチ～リズムトレーニング～振付 約15分のダンスショーを制作、発表 ダンスショー発表テストの実施</p>				
成績評価 方法	身体本来の筋力、柔軟性を高めていく姿勢や意欲。リズム感、体幹の判定。表現力の強弱評価。他。				
成績評価 基準	A: 授業内期末試験 70点以上、出席率80%以上、平常点優 B: 授業内期末試験 50点以上、出席率70%以上、平常点良 C: 授業内期末試験 30点以上、出席率60%以上、平常点可 D: 授業内期末試験 30点未満、出席率60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

目的意識を高めて受講していくところに成果が出てくる経験を重ねてもらいたい。
その為のプロセスは他の事柄に通用する事も体感してほしい。

シラバス(授業計画)

科目名	パークオペレーションⅢ・Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	講義・演習
実施期	2年 前期 後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数	前期：30時間 後期：30時間
担当	長谷川 慶太				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	テーマパーク業界にてアトラクション時間帯責任者として約7年間実務経験あり。			
授業概要	テーマパークでのオペレーション方法や、ゲスト対応の方法を学びます。 また、提携先企業との授業で様々な年代・働き方を学ぶ。				
到達目標	・ゲストの前に出た際にその場の雰囲気壊すことなく しっかりとした対応やキャスト・クルー・スタッフとして対応ができるようになる。				
検定資格	<input type="checkbox"/> ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	参考資料配布				
授業計画	<p>【アトラクション探求】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識を増やし楽しませ方のバリエーションを増やす <p>【ゲストサービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲストの思いを汲み取り行動できるようにする <p>【レジ作業等を含む販売】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際のレジを使い金銭の受け渡しや言葉遣いなどを学ぶ <p>【学内イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校内でのイベントを一から作成しゲストを楽しませるための方法を学ぶ。 				
成績評価 方法	出席状況、小テストによる理解度判断。提出物、授業態度、参加意欲も評価。				
成績評価 基準	<p>A：出席率90%以上、実技試験（理解度）80%以上、提出物・平常点 優</p> <p>B：出席率80%以上、実技試験（理解度）70%以上、提出物・平常点 良</p> <p>C：出席率60%以上、実技試験（理解度）60%以上、提出物・平常点 可</p> <p>D：出席率60%未満、実技試験（理解度）60%未満、提出物未提出、平常点 不可</p>				

学生へのメッセージ

好きという事と、なり切って働くという事は別物になります。
必要な知識や行動を身につけられるよう学んでいきましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	イベント演出 I		科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期：2単位	時間数
担当	永島 さおり			
	実務経験：有	舞台イベントやパーティーセレモニー、企業や店舗等の音楽企画、演出、生演奏に携わる。映像音響処理技術者資格保有。		
授業概要	舞台やイベントにおいて重要な役割を持ち、お客様の心に直接作用する音による演出。音響実習では音響機材を使用し、基本的な操作方法を学びます。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントの進行や舞台の台本に合わせて音を配置することができる ・音響機材の基本的な操作ができる 			
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書教材	オリジナル教材、参考資料配布			
授業計画	<p>【音楽に関する基礎知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽による演出、効果を利用している場所 ・音楽のジャンルに関する知識 ・楽曲の構成を知る ・曲をイメージづける要素 <p>【演出の中での音】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント、舞台を構成する音 ・音の素材に関する知識、用語 ・聴覚と心理現象 ・音の伝播 <p>【音響機材の基礎知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音響機材、端子、配線接続に関する知識 ・音響操作の基礎用語 <p>【実際の台本をもとに】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音響台本の作成 ・幕間の重要性 ・開演前から終演後まで <p>【制作発表会に向けて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表会で使用する機材の操作方法 ・実際の会場での音響チェック <p>【著作権に関する知識】</p> <p>【理解度筆記試験】</p>			
成績評価方法	出席状況、小テストによる理解度判断。授業態度、参加意欲も評価。			
成績評価基準	<p>A: 出席率 90%以上、実技試験(理解度)80%以上、平常点 優</p> <p>B: 出席率 80%以上、実技試験(理解度)70%以上、平常点 良</p> <p>C: 出席率 60%以上、実技試験(理解度)60%以上、平常点 可</p> <p>D: 出席率 60%未満、実技試験(理解度)60%未満、平常点 不可</p>			

学生へのメッセージ

積極的に機材に触れ「音」が持つ力を存分に体験してみましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	エンターテイメントメイクⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数	前期：30時間 後期：30時間
担当	塚田 たみ子				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	芸能(TV やステージ等)・出版業界にて出演者やアーティストにメイク業務実績あり。各種学校の講師活動を20数年間行っている。			
授業概要	社会人の身だしなみとして、好感度をアップするメイクアップの技術を学びます。エンターテイナーとしてのパフォーマンスに欠かせない様々なメイクアップを体験し、目的やシーンに応じて活用できるよう、実習を通して学びます。				
到達目標	様々な種類のボディーメイクの技術を学び、イベント時などに提案や応用ができる。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	メイク道具一式(AQ 8color palette 、メイク用筆)				
授業計画	<p>【リクルートメイクアップ】 オリエンテーション。カラーコーディネートの理論を理解し、メイクアップに応用する リクルートメイクアップ 実習を通して、自分自身の良さを生かし、好感度を上げるメイクアップ技術を学ぶ</p> <p>【フェイス&ボディーペイント】 筆の使い方 基本ラインの描き方、 ワンポイントアート アニマルメイクアップ クラウンメイクアップ ハロウィンメイクアップ等の技術を学ぶ</p> <p>【ボディージュエリー】 材料や道具の扱い方を知り、 各方面で人気の高い ボディージュエリーを美しく描く技術を学ぶ</p> <p>【ヘナ・タトゥー】 ヘナ・タトゥーの意味、作り方、扱い方などを知り、 一時的なタトゥーとして、 美しい模様を描く技術を学ぶ</p> <p>【実技テスト実施】 1年間を通じ、フェイス&ボディーペイント、ボディー・ジュエリー、ヘナ・タトゥーの実技テストの実施</p>				
成績評価 方法	授業内で分野ごとに実技試験を行い、学期末には評価試験を行う。 全ての実技テスト及び評価テストで判断する。出席状況、授業参加意欲も評価される。				
成績評価 基準	A: 授業内期末試験 90 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 授業内期末試験 75 点以上、出席率 75%以上、平常点良好 C: 授業内期末試験 60 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 授業内期末試験 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	電話応対ベーシックⅡ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数	前期：15時間
担当	岸田 輝美				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	電話応対・マナー講師実務経験あり。現在は、マナー会社取締役。			
授業概要	あらゆるビジネスシーンに必要な「電話応対」には、正しい日本語の使い方・基本的なビジネスマナー・様々な状況に臨機応変に対応することができるコミュニケーション能力が求められます。本授業では、1年で学んだことを活かしながら実践ですぐに役に立つ、優れた電話応対術を学びます。				
到達目標	実践ですぐに役に立つ電話応対を学ぶ。発声・発音、電話の受け方・かけ方、定型的な言い回し、伝言メモの書き方等電話応対の基礎を固める。訓練用模擬電話機「てるコーチ X」でトレーニングをして即戦力を旨す。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称: 電話応対技能検定4級				
教科書 教材	1年後期に配布済み				
授業計画	<p>【電話応対の基本】 電話のコミュニケーションについてグループワーク</p> <p>【電話応対のマナー】 4つのテーマ「正確・簡潔・丁寧・迅速」、電話応対の注意点や電話のかけ方、受け方、取り次ぎ方、常套句等、実技トレーニングをしていく</p> <p>【いろんな場面での電話応対】 電話の第一印象であるオープニングの解説と実技トレーニング。口角を上げる・口の横開き基本訓練</p> <p>【実施試験に向けて】 電話の向こうの「あなた」に爽やかな余韻を残しての終話(クロージング)の解説と実技トレーニング</p>				
成績評価 方法	学期末には評価試験・実技を行う。実技の台本作成を筆記試験とする。両方の総合評価で判断する。評価試験を欠席した場合は、0点として取り扱う。出席状況、授業参加意欲も評価される				
成績評価 基準	<p>A: 評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点優</p> <p>B: 評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点良</p> <p>C: 評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 評価試験 39%以下、出席率 59%以下、平常点不可</p>				

学生へのメッセージ

社会に出たら会社の代表として電話に出ます。あなたの応対が心地よいからこの会社にお願したいと言われるようにファンづくりに繋げていきましょう。電話というツールを活かして対人とのコミュニケーションスキルを学びましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	テーマパーク研究Ⅲ・Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	石神直人・長谷川 慶太				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・無	講師両名ともテーマパークにてテーマパークスタッフ実務経験あり。			
授業概要	業界知識を養い、イベントの立案実施を行う。イベントを複数回実施することにより、企画力や対応力を養う。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマパーク業界の形態、サービス内容の把握 ・イベントの立案及び実施 ・テーマパーク業の挨拶、ご案内の一時対応 				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	無し				
授業計画	<p>【イベント研究】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントの立案・実施 ・業界業務内容、実態講義 <p>【学内演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お客様への挨拶・ご案内 ・お仕事体験の実施 ・プレゼンテーション及びイベント案内文章の作成 <p>【業界視察】</p> <p>イベント等に焦点を当てたテーマパーク業界視察他 国内テーマパーク及び観光業界動向調査 企業人としてのテーマパーク・社会人教養</p> <p>等</p>				
成績評価 方法	筆記試験及び出席率、授業態度を総合して評価します。				
成績評価 基準	<p>A: 評価試験 70 点以上、出席率 80%以上、平常点優</p> <p>B: 評価試験 50 点以上、出席率 70%以上、平常点良</p> <p>C: 評価試験 30 点以上、出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 評価試験 30 点未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	イベントプロモーションⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：3単位 後期：3単位	時間数	前期：45時間 後期：45時間
担当	響 丈 ・ 担当講師				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	劇団にて公演出演経験、またライブ活動経験。テーマパーク実務経験。			
授業概要	2月に行われる、2年間の学生生活成果発表のための計画、準備、練習、運営を学生主体で行います。そのために必要な、基礎的な発声や演技の訓練も併せて行います。				
到達目標	成果発表を成功させる。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	なし（適宜プリントを使用）				
授業計画	<p>【舞台を意識した発声練習】 （腹式呼吸・発声、通る声の出し方、表現するために必要な発声の仕方等のボイストレーニング）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 舞台用語を覚える。 ・ 既存の台本を使用しての演劇実習。 <p>【成果発表の制作】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ テーマパークで公演されているプログラムや、ファミリーエンターテイメント向けのステージを実際に動画で鑑賞し、イメージを膨らませる。 ・ 2年間の学んだことをどう組み込むかアイデアを出し合い演目を決定させる。 ・ スタッフと配役を選出し、自分に与えられた役割を進める。脚本の制作と読み合わせ。 ・ 本番までのスケジューリングをし、リハーサルを進める 				
成績評価 方法	評価試験は授業内での実技と、期末の筆記試験の合計で100点とし、授業参加意欲を平常点として評価する。				
成績評価 基準	A：評価試験90点以上、出席率90%以上、平常点優 B：評価試験70点以上、出席率70%以上、平常点良 C：評価試験60点以上、出席率60%以上、平常点可 D：評価試験60点未満、出席率60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

成果発表に向けて、自分たちで作品を作り上げる楽しさ・大変さ・難しさを体感し、成果発表後に達成感を得られるように作品を作り上げていきましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	中国語			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	講義
実施期	2年 前期	単位数	前期：2単位	時間数	前期：30時間
担当	張翼飛				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無				
授業概要	中国語圏内のお客様にテーマパークで初歩的な接客応対ができるように仕事で使えるフレーズの習得を行います。				
到達目標	テーマパークでよく使われる会話を話せるようにする。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:				
教科書 教材	前期 中国語初歩の初歩（高橋書店） 後期 講師作成プリントに基づきフレーズの解説と音読。また学生同士で会話を行い、フレーズをしっかりと覚えるためロールプレイング形式で進める。				
授業計画	<p>【中国語の基礎】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピンインの復習 ・ピンインで中日辞書の漢字を調べてみましょう ・数字の数え方 ・日付と曜日の言い方 <p>【テーマパーク用基本フレーズ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマパークの入場編 ・テーマパークの案内編 ・テーマパークのレストラン編 <p>【テーマパーク用の会話練習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊戯施設使用する中国語会話と飲食施設の中国語会話 ・テーマパーク内商品販売の中国語会話 <p>【テストと復習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年次の復習テスト ・テーマパーク用のフレーズ、テーマパーク会話のテスト ・テストフィードバック 				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A: 授業内期末試験 80 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 授業内期末試験 70 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 授業内期末試験 60 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 授業内期末試験 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

テーマパーク科は明るく元気な学生は多いです、勉強意欲があつて大好きなクラスです、一緒に楽しい中国語を勉強しましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	SNS マーケティングⅢ・Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	長谷川 慶太				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・無	イベント業界・ブライダル業界で SNS を運用した集客を担当			
授業概要	実際に SNS アカウントを運用して集客に結び付くような授業 動画作成・写真撮影等の技術向上				
到達目標	・SNS 運用に対する技術向上。				
検定資格	<input type="checkbox"/> ・必修・任意 名称:				
教科書 教材	参考資料配布				
授業計画	<p>【著作権】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SNS 投稿時の注意点や危険性を学びます <p>【動画撮影・作成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際に動画を撮影し、編集、作成まで行います <p>【写真撮影・編集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際に動画を撮影し、編集、作成まで行います <p>【SNS 投稿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通年を通して SNS 投稿を行い集客の難しさ、楽しさを学びます。 				
成績評価 方法	出席状況、小テストによる理解度判断。提出物、授業態度、参加意欲も評価。				
成績評価 基準	A：出席率 90%以上、実技試験（理解度）80%以上、提出物・平常点 優 B：出席率 80%以上、実技試験（理解度）70%以上、提出物・平常点 良 C：出席率 60%以上、実技試験（理解度）60%以上、提出物・平常点 可 D：出席率 60%未満、実技試験（理解度）60%未満、提出物未提出、平常点 不可				

学生へのメッセージ

どこの企業でも SNS を運用して集客するのが普通になってきました。
個人で運用している時と、偉業で運用しなければいけない時の違いを身に付けましょう

シラバス(授業計画)

科目名	イベント演出Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース		授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期：2単位	時間数
担当	松島 雄二/石神 直人			
	実務経験：有	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント・婚礼にて4年以上の撮影経験あり。 ・テーマパーク業界で10年以上の勤務経験あり。 		
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・近年、動画を使った広告宣伝や情報発信はどの業界においても大切な位置付けとなっている。動画に関する知識の習得や、実際に撮影編集を通して制作の流れを体験することで社会人としての情報発信能力の向上をはかる。 ・イベント演習Ⅰ/Ⅱの内容を踏まえ、成果発表に繋げる。 			
到達目標	企画から撮影・編集までの基本的な流れを理解し、一人でも制作可能な力を身につける。			
検定資格	なし			
教科書教材	なし			
授業計画	<p>【撮影や編集に関する基本的知識の習得 5時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画の特徴や制作に関する知識やテクニックの講義(1時間) ・講師の実演による動画制作の流れを理解する(1時間) ・スマートフォンの動画編集アプリの使い方(1時間) ・スマートフォンを使い簡易撮影&簡易編集(2時間) <p>【撮影・編集体験 10時間】</p> <p>チームに分かれて共通のテーマに沿った動画制作(10時間)</p> <p>→企画立案絵コンテ(構図)制作(3時間)</p> <p>→撮影(3時間) →編集(3時間) →成果発表(1時間)</p> <p>実際に編集までを行うことを意識してシナリオ考案から動画を制作する。</p> <p>※テーマは一例として、 「手を繋ぐ」「会話のカット割り」「身近な物でCM制作」などがあります。</p> <p>イベント演出Ⅰの内容(フォト・サウンド)を含め、成果発表に繋げる。</p>			
成績評価方法	出欠状況と授業参加意欲が重要な評価基準。 その他、授業内で制作する動画のクオリティも含めた総合評価で判断する。			
成績評価基準	<p>A: 評価試験(理解度)80%以上、出席率90%以上、平常点 優</p> <p>B: 評価試験(理解度)70%以上、出席率80%以上、平常点 良</p> <p>C: 評価試験(理解度)40%以上、出席率60%以上、平常点 可</p> <p>D: 評価試験(理解度)39%以下、出席率60%未満、平常点 不可</p>			

学生へのメッセージ

動画は、写真では表現できない、時間の経過やストーリー、感情などの表現力が魅力です。
想いが込められた動画は、見る人に感動を与え、自分たちの笑顔や楽しさは、見る人にも伝わります。
動画制作にはチームワークが欠かせません。メンバーと協力しながら楽しく動画を作っていきましょう！

シラバス(授業計画)

科目名	海外観光事情		科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース		授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期：2単位	時間数
担当	担当講師			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・無	旅行業界にて旅程管理実務経験あり。現在も添乗員として勤務。		
授業概要	<p>この授業では、</p> <p>①日本にあるテーマパークやディズニー映画がモチーフとしている街・建造物・祭り・文化・食など</p> <p>②世界のテーマパーク所在地を中心に、世界の観光情報を広く浅く学びます。</p> <p>また、ユネスコの世界遺産や宗教の基礎なども、授業の要素として取り入れます。</p> <p>なお、履修の順番や内容は、一部変更になる場合があります。</p>			
到達目標	テーマパーク科として学ぶ内容に関連する、世界の主だった国の文化、観光情報や世界遺産について、基礎的な知識を持つことができる。			
検定資格	<input type="checkbox"/> ・必修・任意 名称:			
教科書 教材	旅に出たくなる地図 世界 (帝国書院) プリント適宜配付			
授業計画	<p>【地図を理解する】 緯度・経度 / 大陸 / 地域</p> <p>【アジア】 韓国 / 中国 / 香港 / 台湾 / タイ / シンガポール / インド / その他アジアの世界遺産</p> <p>【中東】 トルコ / その他の国々 / イスラム教の基礎</p> <p>【ヨーロッパ】 英国 / フランス / オランダ / ベルギー / スペイン / ポルトガル / ドイツ / スイス オーストリア / イタリア / ギリシャ / 北欧 / 宗教画 / その他ヨーロッパの世界遺産</p> <p>【北米】 カナダ / アメリカ合衆国</p> <p>【中南米】 メキシコ / カリブ海クルーズ / ブラジル / その他中南米の世界遺産</p> <p>【オセアニア】 オーストラリア / ハワイ / 水上コテージ</p> <p>【期末試験】 期末試験と解説</p>			
成績評価 方法	出席率、授業態度、意欲、および期末試験			
成績評価 基準	<p>A: 評価試験 80 点以上 + 出席率 80% 以上 + 平常点 優</p> <p>B: 評価試験 60 点以上、または出席率 70% 以上、または平常点 良</p> <p>C: 評価試験 40 点以上、または出席率 60% 以上、または平常点 可</p> <p>D: 評価試験 40 点未満、または出席率 60% 未満、または平常点 不可</p>			

学生へのメッセージ

国内のテーマパークがモチーフとしている国や、海外のテーマパークの所在地について、いろいろな角度から基礎を学びましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	社会人準備講座			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期: 1単位	時間数	後期: 15時間
担当	石神 直人				
	実務経験: 有・ <input type="checkbox"/> 無				
授業概要	これから社会人として活躍するために、身につけておかなければならない最低限の常識やマナー、言葉遣いについて学びます。 社会に出て恥ずかしい思いをしないよう事前準備をしっかりと行いましょう。				
到達目標	社会人として求められる最低限の常識、マナーや言葉遣いを実践できることを目標とする				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:				
教科書 教材	なし 適宜プリントを使用する				
授業計画	<p>【社会人としての心構え 基本マナー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会人と学生の違いを考える ・新卒で働く意義とは ・あいさつ 仕事に対する姿勢 ・周囲とのコミュニケーション SNS サービスの怖さ <p>【社会人としての常識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出社から退社まで ・身だしなみ ・電話の対応 (かけ方、出方、取りつき方、切り方) <p>【社会人としての言葉遣い、社交文章】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丁寧語、尊敬語、謙譲語の使い方 ・ビジネス文書の書き方、ビジネスEメールの書き方、会社で使うビジネス用語 <p>【お金についての基本情報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お金を稼ぐ、使う、貯める ・税金について、円/ドル相場と株のしくみ <p>【福利厚生について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会保険と制度、持ち株制度など 				
成績評価 方法	期末テストの点数(授業理解度)と出席率、平常点のすべてにおいて基準を満たすものを評価とする。				
成績評価 基準	A: 授業理解度 80%以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 授業理解度 60%以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 授業理解度 40%以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 授業理解度 40%未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	フードオペレーションⅡ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期：2単位	時間数	後期：30時間
担当	石神 直人				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・無	テーマパークにてテーマパークスタッフ及びスタッフ教育者として実務経験あり。			
授業概要	テーマパーク飲食施設で勤務した際の和洋中の基本知識・最低限の技術(レジ操作・トレー・皿持ち・備品の名称)を習得することテーマパークでサービスされる食事と料理の基本・作り方を覚える。				
到達目標	・アルコール類の基本知識習得 ・スタンダードカクテルレシピ習得作成				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書教材	なし				
授業計画	<p>【販売計画の作成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 過去のデータを元に販売計画を立て『PLAN ⇒ DO ⇒ CHECK ⇒ ACTION』を行う。 <p>【調理補助業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> 調理の基本知識習得後、実際の調理補助業務を演習にて行う。 <p>【バーサービス演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 醸造酒/蒸留酒/混成酒 違い及び詳細 シェイク/ブレンド/ステア—/ビルド基本演習及び3～4週おきに講義内で確認実技テストの実施 スタンダードカクテルレシピの習得 アルコール度数計算 オリジナルカクテルの作成 				
成績評価方法	筆記試験・及び実技試験にて成績評価を行う。				
成績評価基準	<p>A: 授業内期末試験 70 点以上、出席率 80%以上、平常点優</p> <p>B: 授業内期末試験 50 点以上、出席率 70%以上、平常点良</p> <p>C: 授業内期末試験 30 点以上、出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 授業内期末試験 30 点未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>				

学生へのメッセージ

テーマパークの楽しみの一つに食事とアルコールがあります。お客さまに楽しい一日を過ごしていただくため、無くてはならない食事の基本知識を覚え、サービススタッフとしての知識・技能を養いましょう。